

# 令和6年大船渡市教育委員会第1回定例会会議録

## 1 日 時

令和6年1月30日（火） 午後2時から午後2時55分まで

## 2 場 所

大船渡市役所 教育委員会会議室

## 3 出席委員の氏名

教 育 長	小 松 伸 也
教育長職務代理者	柏 崎 正 明
委 員	村 谷 志 保
委 員	鈴 木 晴 紀
委 員	清 水 恵 子

## 4 説明等のため出席した職員

教 育 次 長	伊 藤 真 紀 子
学 校 教 育 課 長	佐 藤 和 生
生 涯 学 習 課 長	山 岸 健 悦 郎

## 5 議 事

議案第1号 学校給食費の改定に関し議決を求めることについて

## 6 報告事項

(教育次長)

- ① 能登半島地震被災者への支援について（口頭報告）
- ② 学校統合協議の進捗状況について
- ③ 「吉浜のスネカ」実施状況について
- ④ 三陸・大船渡第27回つばきまつりに伴う博物館無料入館の実施について
- ⑤ 令和5年度大船渡市立博物館特別展示事業 特別陳列「新収蔵品展Ⅱ～市民がみつけた岩石と化石～」の開催について
- ⑥ 令和5年度大船渡市立博物館常設展示事業 展示解説会の実施について
- ⑦ 令和5年度教育普及事業 博物館講座「三陸ジオパーク レプリカづくり」の実施について

(学校教育課長)

- ① 冬休み中の児童・生徒の様子について

(生涯学習課長)

- ① 令和6年大船渡市二十歳のつどいの実施結果について
- ② 令和5年度明治大学連携講座「人を虜にするプレゼンの極意」の実施状況について

- ③ 令和5年度明治大学連携講座「キャリアマネジメント初級講座」の実施状況について
- ④ 令和5年度青少年体験学習事業「ドローンプログラミング体験教室」の実施状況について
- ⑤ 令和5年度生きがいセミナーの実施状況について
- ⑥ 令和5年度ふるさと教育講座の実施状況について
- ⑦ 新春ロードレース大会の実施結果について（口頭報告）

## 7 会議の概要

（教育長）

- ・ 令和6年大船渡市教育委員会第1回定例会の開会を宣言する。
- ・ 令和5年第12回定例会の会議録について、質問、意見を求めた結果、教育委員の承認を得る。
- ・ 諸報告事項について、事務局等の説明を求める。

（教育次長）

- ・ 口頭及び別添資料等により報告する。

（学校教育課長）

- ・ 別添資料等により報告する。

（生涯学習課長）

- ・ 口頭及び別添資料等により報告する。

（教育長）

- ・ 追加報告を求める。
- ・ 他に追加報告がないことを確認後、報告事項についての質問、意見を求める。

（教育長職務代理者）

- ・ 1月7日のロードレース大会は、県内外のランナーが出場したが、心からの応援にランナーは大きな力を得たと思う。また、新年の県内スポーツの幕開けを告げるこの大会は多くの市民に親しまれていると強く感じた。

（生涯学習課長）

- ・ 来年度以降も引き続き、賑わいの創出も含め取り組んでいく。

（教育長職務代理者）

- ・ スポーツを通して、交流人口を増やしていくという市の狙いとしては大きなイベントであり、今後も意欲的に取り組んでほしい。

（委員）

- ・ 市内4校の中学生を対象にしたふるさと教育講座は、大変好評だったようだ。「今までに聞いたことがない、信じられないような面白い話で楽しかった」、「気仙の歴史を学ぶことができ、新しく知ることばかりでとても良い機会だった」という感想が多くあり、良い勉強になったと思う。講座は、令和5年度から3か年で実施する予定だが、次回も興味を引くような講話をお願いしたい。

（生涯学習課長）

- ・ 講師は、他の講座でもとても評判が良い。気仙の産金や歴史文化に精通しており、話し方も上手なので、受講者は聞きやすいのではないかと。来年度以降も実施する予定であり、

テーマはアンケート結果等を踏まえて、検討する。

(委員)

- ・生きがいセミナーは今年度も活発に開催されていてよかった。地区毎に講師や学習内容を決定する際に地域住民の意見が反映されるなど、心身共に生涯学習となっているので、今後も継続してほしい。

(生涯学習課長)

- ・生きがいセミナーは、地区毎に実行委員会形式をとっており、住民が方針を決め、必要に応じて市が調整に入っている。受講者がマンネリ化しないように、様々な視点で新たな講座を取り入れながら進めていく。

(教育長職務代理者)

- ・実行委員会形式というマンパワーを活かしながら、住民に多様な学習機会を提供しており、市や各地区公民館、受講者の連携がスムーズに行われている。

(委員)

- ・明治大学連携講座「人を虜にするプレゼンの極意」には7名の高校生が参加しており、高校生にも魅力がある講座を展開できたのではないかと。高校にも周知は行ったのか。

(生涯学習課長)

- ・市内2校の高校に周知を行った。

(委員)

- ・今、多くの方がプレゼンのスキルを必要としていると思うが、他にもこのように求められるテーマの掘り起こしを展開してほしい。
- ・ふるさと教育講座は、「聞いたことのない話だった」という感想があり、大変魅力を感じられる講座内容だったのではないかと。例えば、市立博物館の魅力を発信する際に、このような講座にヒントがあるのではと思うが、博物館の展示内容は学芸員が中心となって組み立てているのか。

(教育次長)

- ・企画展示は、学芸員が2年以上かけて調査を行いながら準備を重ね、その結果を公開している。

(委員)

- ・今までやったことのない内容だと、市民の目を引くことが多いのではないかと。例えば、気仙地域の古生代は、全国的に見てもどのような特徴があるかなど比較するものがあれば、より魅力として発揮できると思う。市の魅力を発信するには、他部署で実施している行事などと関連付けられるような内容になると面白いのではないかと。

(教育次長)

- ・市の特色を活かした企画、展示は、やはり必要であり、博物館のイベントがシティプロモーションにもつながるような形で組み立てていきたいと考えている。市民にリピーターとなってもらえるよう、テーマを変えながら工夫を凝らしていく。

(教育長職務代理者)

- ・二十歳のつどいは、昨年度あった機材のトラブルもなく、オンラインで配信できてよかった。オンライン配信について感想や要望は届いているか。

(生涯学習課長)

- ・特に感想や要望は届いていないが、実行委員が各中学校の思い出動画など工夫を凝らして作成しているので、参加者が喜んでいただようだ。

(教育長)

- ・その他、質問、意見がないことを確認後、諸報告を終了する。

(教育長)

- ・開議を宣言する。
- ・日程第1、会期の決定について、会期を1日とする。

(教育長)

- ・日程第2、議案第1号について説明を求める。

(学校教育長)

- ・議案第1号 学校給食費の改定に関し議決を求めることについて、説明する。

(教育長)

- ・議案第1号について、質問、意見を求める。

(教育長職務代理者)

- ・令和6年度は、保護者の負担を考慮し、児童生徒に係る差額は市の負担とすることは良いことだと思う。財政状況が許す限り、継続してほしい。

(学校教育課長)

- ・令和7年度以降は未定だが、保護者負担等も考慮しながら、運営委員会で検討を進める。

(委員)

- ・年度途中で物価が上がった時の対応が大変だと思う。

(学校教育課長)

- ・この先、物価高騰がどのくらい続くかは見通せないなので、運営委員会や関係機関と連絡調整を図りながら、早めに検討を進める。

(教育長)

- ・他に質問、意見がないことを確認後、議案第1号について諮る。
- ・全員異議がなく、議案第1号を原案どおり可決する。

(教育長)

- ・その他、質問・意見等がないことを確認後、議案審議を終了する。
- ・令和6年大船渡市教育委員会第1回定例会の閉会を宣言する。

会議録作成者 教育長 小松伸也

会議録署名者 教育長

教育長職務代理者

委員

委員

委員